



発行：えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館
〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地
【電話】01466-2-2410【FAX】01466-4-7966
【HP】<https://www.town.erimo.lg.jp/horoizumi/> 【公式X】@Erimo_Museum

公式HP



公式X



「えりも町文化財保存活用地域計画」作成のための 第5回ワークショップを開催しました

えりも町は現在、えりも町の素敵なもの（えりも宝）を未来に伝えるための計画「えりも町文化財保存活用地域計画」を作っています。

当日はアポイ岳地質研究所（ジオラボ）の島田哲也先生に来ていただき、えりも町の地質の特徴や、町内で発見されたマンモスの臼歯の化石についてお話しいただきました。

お話を聞いたあと、町内の名産品を使用した豚汁・おにぎり・焼きおにぎりを参加者全員で試作しました。作った料理と一緒に食べながら、お正月のお雑煮の味付けや、町内で食べた思い出のメニューなどについて語り合いました。



高台から日高山脈を見学しながら、島田先生のお話を聞きました。



えりも町の地図から、町内に残るアイヌ語の地名や古い地名などを学びました。



参加者全員でおにぎりをつくり、みんなで輪になって食べました。

＼ 郷土資料館へ見に来てね ♪ ／

町内で発見された「マンモスの臼歯の化石」



みぎ か がく だい だいきゅうし
右下顎 第三大白歯

昭和16年（1941年）ごろ、えりも岬のクマソ沢（通称：熊さんの沢）で発見



みぎじょうがく だい だいきゅうし
右上顎 第二大白歯

昭和29年（1954年）ごろ、えりも岬の北の沢で発見

えりも岬地区では、これまでに2つのマンモスの臼歯の化石が発見されています。

1つは火事で焼失し、1つは東京の国立科学博物館で保管されていますが、レプリカ（複製品）を郷土資料館で展示していますので、ぜひ見に来てください。

＼🐼 寒い冬を乗り切ろう！ 資料館の事業のお知らせ🐼／

2/9

講演会

(日)

「アライグマの生態と防除」ぼうじょ

特定外来生物のアライグマはえりも町内でも増えており、豊似湖でも見られるようになりました。本講演会では、外来種対策の専門家からアライグマの生態や防ぎ方などを学びます。

【日 に ち】令和7年2月9日（日）

【場 所】えりも町福祉センター 大会議室

【時 間】13:30～15:00（開場13:00）

【参 加 費】無料 【定 員】40名程度

【対 象】一般

【講師】池田 透 氏（北海道大学名誉教授）

専門は保全生態学、野生生物保護管理学、地域科学で、外来動物の生態と派生する諸問題、およびその対策が主要な研究テーマです。

2/15、22、3/8

(土)

なんでも作ろう！

体験陶芸教室とうげい

ねん ど
粘土をこねて、形を整え、色を塗り…
世界にたった一つしかないお皿やコップ、
ペットのエサ皿、湯飲みなど、好きなもの
を作ることができる体験です。

世界に一つの食器を使って新年度を
明るく迎えましょう！ 🌸

【日 に ち】令和7年2月15日 形を作ります🐼

令和7年2月22日 形を整えます🐼

令和7年3月8日 色を塗ります🐼

※全3回すべての日にちにご参加ください

【時 間】13:30～16:00

【参加費】参加費として粘土の購入が必要（1kg～）

※白粘土1kg700円/黒粘土1kg730円

【定 員】12名

【対 象】どなたでも ※小学3年生以下の方の参加
には、保護者の同伴が必要

【申込方法】

①Googleフォームからオンライン申し込み➡

②郷土資料館へ電話で申し込み

※開館時間中のみ（01466-2-2410）

郷土資料館は火曜日と祝日の翌日がお休み
です。開館時間は9:00～17:00です。

2月の休館日：4日（火）12日（水）

18日（火）25日（火）

※11日（火）は開館します。

講演会「アライグマの生態と防除」



【申し込みについて】

当日参加OK

※会場の準備の都合上、事前
申し込みがおすすめです。

<https://forms.gle/zvno365rJvqDBZ9K6>

体験陶芸教室



【申込期間】1/10～2/10

★申し込み多数の場合は抽選

※抽選の結果、参加できない場
合のみ2/12に連絡します

<https://forms.gle/QtoK2SYdnuNZeJbm9>

各事業の内容について

詳しくはGoogleフォーム・資料館HP等をご覧
いただくか、郷土資料館へお問い合わせください。